

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	スズキ シンゴ 鈴木 滋彦 <平成32年4月>		農学博士		国立大学法人静岡大学副学長（国際戦略担当） (昭和53.6) 静岡県立農林環境専門職大学学長 ※

※ 本学の学長は併設する静岡県立農林環境専門職大学の学長を兼務するため、本学と静岡県立農林環境専門職大学への従事割合を1：1とし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

※ 本学と静岡県立農林環境専門職大学とを兼務する教員については、月額基本給欄に () 書きでその旨を記載の上、専任大学と兼任大学の従事割合を7:3とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。
 また、みなし専任1人は、県研究機関の研究員を兼務しているため、教員と研究員の各業務への従事を1:9とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

教員の氏名等													
(生産科学科)													
前判定結果	調査番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職 務に従事す る週当たり 平均日数
	1	専	教授	コバヤシ シンイチ 小林 信一 <平成32年4月>		農学博士		畜産法規 畜産経営 野生鳥獣管理・利用論 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜) 海外農林業事情 プロジェクト研究	1冬 1冬 1冬 2春 2春 2夏 2通	2 2 2 6 6 1 2	1 1 1 1 1 1 1	日本大学 生物資源科学部 動物資源科学科 教授 (平1.4)	5日
	2	専	准教授	ヨコタ シゲナガ 横田 茂永 <平成32年4月>		博士(農学)		農業経営 情報処理演習 プロジェクト研究	1冬 1通 2通	4 6 2	2 3 1	京都大学大学院農学研究 科生物資源経済学専攻 特 定准教授 (平30.4)	5日
	3	専	講師	セト タカヒロ 瀬戸 隆弘 <平成32年4月>		博士(獣医 学)		家畜生理解剖 圃場実習Ⅰ(畜産) 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜) 総合実習※ プロジェクト研究	1秋 1秋・冬 2春 2春 1春・夏 2通	2 4 6 6 0.3 2	1 1 1 1 1 1	静岡県畜産技術研究所 酪 農科 主任研究員 (平24.4)	5日
	4	専	講師	ヨシムラ チカシ 吉村 親 <平成32年4月>		修士(教育 学)		農山村園地域公共学 圃場実習Ⅰ(野菜) 圃場実習Ⅱ(野菜) 総合実習※ 農学概論※ プロジェクト研究	2冬 1秋・冬 2春・夏・秋 1春・夏 1春 2通	6 4 12 0.1 0.4 2	3 1 2 1 3 1	公益社団法人岩手県農業 公社 総務部 主査(岩手 県農林水産部農業振興課 へ出向中(主任担い手対策 専門員)) (平26.4)	5日
	5	実専	教授 (学科長)	タケウチ タカシ 竹内 隆 <平成32年4月>		農学士		静岡学 野菜栽培 施設園芸 営農と農業関連法※ 県内農林業事情※ プロジェクト研究	1通 1冬 2夏 1秋 1夏 2通	2 2 2 0.3 0.4 2	1 1 1 1 1 1	静岡県立農林大学校 教務 課 主任 (平30.4)	5日
	6	実専	准教授	ナカネ タケシ 中根 健 <平成32年4月>		農学士		作物栽培 圃場実習Ⅰ(野菜) 圃場実習Ⅱ(野菜) 企業実習 総合実習※ 県内農林業事情※ プロジェクト研究	1秋 1秋・冬 2春・夏・秋 2春・夏・秋 1春・夏 1夏 2通	2 4 12 20 0.1 0.3 2	1 1 2 2 1 1 1	静岡県立農林大学校 教務 課 養成班主幹兼副班長 (昭60.4)	5日
	7	実専	准教授	ナカノ タカユキ 中野 敬之 <平成32年4月>		農学士		茶栽培 圃場実習Ⅰ(茶) 圃場実習Ⅱ(茶) 企業実習 総合実習※ 県内農林業事情※ 農学概論※ プロジェクト研究	1冬 1秋・冬 2春 2春・夏・秋 1春・夏 1夏 1春 2通	2 4 6 20 0.3 0.3 0.4 2	1 1 1 2 1 3 1	静岡県農林技術研究所 茶 業研究センター 茶生産技 術科長 (昭60.4)	5日
	8	実専	准教授	ワタナベ タカユキ 渡邊 貴之 <平成32年4月>		学士(農学)		家畜育種繁殖 畜産経営演習(大家畜) 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜) 人工授精論 県外農林業事情 プロジェクト研究	1冬 2秋 2春 2春 2秋 1夏 2通	2 2 6 6 2 1 2	1 1 1 1 1 1 1	(独)家畜改良センター 本 所 種畜課長補佐 (平10.4)	5日

※ 本学と静岡県立農林環境専門職大学とを兼務する教員については、月額基本給欄に（ ）書きでその旨を記載の上、専任大学と兼任大学の従事割合を7：3とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。
また、みなし専任1人は、県研究機関の研究員を兼務しているため、教員と研究員の各業務への従事を1：9とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

教員の氏名等														
(生産科学科)														
前判定結果	調査番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職務に 従事する週当たり 平均日数	
	①	実専	准教授	ウガイ カズヒロ 鶴飼 一博 <平成32年4月>		修士(農学)		演習林実習Ⅰ	1秋・冬	4	1	静岡県西部農林事務所 天 竜農林局 治山課 林地保 全班長 (平7.4)	5日	
							演習林実習Ⅱ	2春・夏	6	1				
							木材生産システム※	2春・夏	1.3	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	10	実専	講師	イミギ カオル 五十右 薫 <平成32年4月>		農学士		圃場実習Ⅰ(花き)	1秋・冬	4	1	静岡県立農林大学校 教務 課 主任 (平30.4)	5日	
							圃場実習Ⅱ(花き)	2春・夏	6	1				
							県外農林業事情	1夏	1	1				
							企業実習	2春・夏・秋	20	2				
							総合実習※	1春・夏	0.3	1				
							営農と農業関連法※	1秋	0.1	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	11	実専	講師	マスタ トシヒコ 増田 壽彦 <平成32年4月>		高等学校卒		圃場実習Ⅰ(野菜)	1秋・冬	4	1	静岡県立農林大学校 技監 兼教務課長 (昭55.4)	5日	
							圃場実習Ⅱ(野菜)	2春・夏・秋	12	2				
							企業実習	2春・夏・秋	20	2				
							総合実習※	1春・夏	0.3	1				
							営農と農業関連法※	1秋	0.3	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	12	実専	講師	サカグチ リョウスケ 坂口 良介 <平成32年4月>		学士(農学)		圃場実習Ⅰ(野菜)	1秋・冬	4	1	静岡県立農林大学校 教務 課 主査 (平16.4)	5日	
							圃場実習Ⅱ(野菜)	2春・夏・秋	12	2				
							企業実習	2春・夏・秋	20	2				
							県外農林業事情	1夏	1	1				
							総合実習※	1春・夏	0.3	1				
							営農と農業関連法※	1秋	0.3	1				
							GAP演習※	2春・夏・秋	0.6	3				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	13	実専	講師	アオヤマ トウイチ 青山 東一 <平成32年4月>		高等学校卒		畜産経営演習(中小家畜)	2秋	2	1	静岡県中遠農林事務所 農 業振興部長 (昭55.4)	5日	
							企業実習	2春・夏・秋	20	2				
							圃場実習Ⅰ(畜産)	1秋・冬	4	1				
							圃場実習Ⅱ(大家畜)	2春	6	1				
							圃場実習Ⅱ(中小家畜)	2春	6	1				
							総合実習※	1春・夏	0.3	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	14	実専	講師	ホシカワ タケシ 星川 健史 <平成32年4月>		修士(農学)		木材利用・流通論※	2夏	1.1	1	静岡県農林技術研究所 森 林・林業研究センター 森 林資源利用科 主任研究員 (平18.4)	5日	
							木材加工演習	1冬	2	1				
							県外農林業事情	1夏	1	1				
							総合実習※	1春・夏	0.3	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	15	実専	講師	イケガヤ アツシ 池ヶ谷 篤 <平成32年4月>		学士(農学)		食品加工演習	1秋・冬	4	2	静岡県農林技術研究所 加工技術科 主任研究 員 (平19.4)	5日	
							マーケティング・販売演習※	2春・夏・秋	3.6	3				
							プロジェクト研究	2通	2	1				
	②	実(研)	教授	イナバ ゼンタロウ 稲葉 善太郎 <平成32年4月>		博士(農学)		花き栽培	1冬	2	1	静岡県農林技術研究所 伊 豆農業研究センター わさ び生産技術科 主任 (平31.4)	5日	
							土壌肥料・植物栄養学※	1秋	2.7	2				
							先端栽培技術※	2冬	1.9	2				
							海外農林業事情	2夏	1	1				
							植物遺伝育種学概論※	1秋	0.9	1				
							農学概論※	1春	0.4	3				
							圃場実習Ⅰ(花き)	1秋・冬	4	1				
							圃場実習Ⅱ(花き)	2春・夏	6	1				
							企業実習	2春・夏・秋	20	2				
							県内農林業事情※	1夏	0.3	1				
							プロジェクト研究	2通	2	1				

※ 本学と静岡県立農林環境専門職大学とを兼務する教員については、月額基本給欄に（ ）書きでその旨を記載の上、専任大学と兼任大学の従事割合を7：3とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。
また、みなし専任1人は、県研究機関の研究員を兼務しているため、教員と研究員の各業務への従事を1：9とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

教員の氏名等													
(生産科学科)													
前判定結果	調査番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職務に 従事する週当たり 平均日数
	17	実(研)	教授	スギヤマ ヤスユキ 杉山 泰之 <平成32年4月>		博士(農学)		果樹栽培 県外農林業事情 GAP演習※ 営農と農業関連法※ 農学概論※ 企業実習 県内農林業事情※ プロジェクト研究	1冬 1夏 2春・夏・秋 1秋 1春 2春・夏・秋 1夏 2通	2 1 1.8 0.4 0.4 20 0.3 2	1 1 3 1 3 2 1	静岡県経済産業部 農業局 地域農業課 農産環境班長 (平3.4)	5日
	18	実(研)	教授	カタヤマ ノブヤ 片山 信也 <平成32年4月>		博士(獣医学)		畜産概論 家畜飼養 飼料総論 畜産環境・堆肥利用論 環境保全型農業論※ 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜) 県内農林業事情※ プロジェクト研究	1夏 1秋 1秋 2冬 2冬 2春 2春 1夏 2通	2 2 2 2 1.3 6 6 0.3 2	1 1 1 1 2 1 1 1	静岡県畜産技術研究所 研究統括監 (昭60.4)	5日
	③	実(研)	教授	コンドウ アキラ 近藤 晃 <平成32年4月>		農学修士		造林学 林業経営 企業実習 森林計画学※ 木材生産システム※ 県内農林業事情※ プロジェクト研究	1秋 1冬 2春・夏・秋 1秋 2春・夏 1夏 2通	2 2 20 0.7 0.4 0.3 2	1 1 2 1 1 1	静岡県西部農林事務所 天 竜農林局 森林経営課 主 任 (平30.4)	5日
	20	実(研)	講師	ヤマガ イツテツ 山家 一哲 <平成32年4月>		博士(農学)		圃場実習Ⅰ(果樹) 圃場実習Ⅱ(果樹) 企業実習 県外農林業事情 総合実習※ プロジェクト研究	1秋・冬 2春・夏 2春・夏・秋 1夏 1春・夏 2通	4 6 20 1 0.3 2	1 1 2 1 1 1	静岡県農林技術研究所 果 樹研究センター 果樹生産 技術科 上席研究員 (平15.4)	5日
	22	実み	講師	シバタ マサトシ 柴田 昌利 <平成33年4月>		獣医学修士		圃場実習Ⅱ(中小家畜)	2春	6	1	静岡県畜産技術研究所 研究統括監 (昭62.4) 静岡県畜産技術研究所 研究統括官 (昭62.4)	1日 5日
	23	兼任	教授	マツオ カズユキ 松尾 和之 <平成32年4月>		博士(農学)		農林業のための科学 先端栽培技術※ 農学概論※	1春 2冬 1春	3 2.1 0.4	3 2 3	(国研)国際農林水産業研究 センター リスク管理 室 再雇用職員 (平29.4)	
	24	兼任	教授	サトウ ノブユキ 佐藤 展之 <平成32年4月>		博士(農学)		農学概論※	1春	0.4	3	静岡県経済産業部 農業ビ ジネス課 専門職大学開学 準備室 教務班 主任 (平29.4)	
	25	兼任	教授	モリグチ タカヤ 森口 卓哉 <平成32年4月>		博士(農学)		流通加工論 植物生理生態学 農と食の健康論※	2春・秋・冬 1夏 2冬	6 4 1.1	3 2 1	(国研)農業・食品産業技 術総合研究機構 果樹茶業 研究部門 企画管理部 専 門員 (平31.4)	
	④	兼任	教授	トガワ マサユキ 外側 正之 <平成32年4月>		博士(農学)		土壌肥料・植物栄養学※ 農学概論※ 圃場実習Ⅰ(茶) 圃場実習Ⅱ(茶)	1秋 1春 1秋・冬 2春	1.3 0.8 4 6	2 3 1 1	静岡県農林技術研究所 病 害虫防除所 班長 (昭60.4)	
	27	兼任	教授	オザワ アキヒト 小澤 朗人 <平成32年4月>		博士(農学)		植物保護 環境保全型農業論※	1秋 2冬	4 2.7	2 2	静岡県立農林大学校 教務 課 研究班 主幹 (昭60.4)	
	26	兼任	教授	スギヤマ ケイタロウ 杉山 恵太郎 <平成32年4月>		博士(農学)		農学概論※	1春	0.4	3	静岡県経済産業部 農芸振 興課 野菜振興班長 (平4.4)	

※ 本学と静岡県立農林環境専門職大学とを兼務する教員については、月額基本給欄に（ ）書きでその旨を記載の上、専任大学と兼任大学の従事割合を7：3とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。
また、みなし専任1人は、県研究機関の研究員を兼務しているため、教員と研究員の各業務への従事を1：9とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

教員の氏名等													
(生産科学科)													
前判定結果	調書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職務に 従事する週当たり 平均日数
	27	兼任	教授	スケモリ セイジ 祐森 誠司 <平成32年4月>		農学博士		農学概論※ 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜)	1春 2春 2春	0.4 6 6	3 1 1	東京農業大学 農学部 教 養分野 教授 (平7.4)	
	⑤	兼任	教授	イケダ キヨヒコ 池田 潔彦 <平成33年4月>		博士(農学)		木材利用・流通論※ 木材生産システム※	2夏 2春・夏	0.9 0.3	1 1	静岡県農林技術研究所 森 林・林業研究センター 森 林資源利用科長 (昭61.4)	
	29	兼任	教授	オウサカ オキヒロ 逢坂 興宏 <平成32年4月>		博士(農学)		森林土木論(治山・林道) 森林計画学※ 農学概論※	1冬 1秋 1春	2 0.7 0.4	1 1 3	静岡大学 農学部生物資源 科学科 准教授 (平5.3)	
	32	兼任	教授	アマノ テツロウ 天野 哲郎 <平成32年4月>		博士(農学)		農林業政策 営農と農業関連法※	1春 1秋	2 0.3	1 1	(国研)農業・食品産業技 術総合研究機構 生物系特 定産業技術研究支援セン ター 新技術開発部 嘱託 (平31.4)	
	33	兼任	教授	キクチ ヒロユキ 菊池 宏之 <平成32年4月>		博士(学術)		アグリフードシステム論 営農と農業関連法※	1秋・2夏 1秋	4 0.1	2 1	流通マネジメント研究所 代表 (平30.4)	
	30	兼任	教授	カ(クリタ) レイカ 柯(栗田) 麗華 <平成33年4月>		博士(経営 学)		マーケティング・販売演習※	2春・夏・秋	4.8	3	静岡産業大学 情報学部 教授 (平22.4)	
	31	兼任	教授	マエダ セツコ 前田 節子 <平成32年4月>		博士(農学)		食品加工演習 マーケティング・販売演習※ 営農と農業関連法※	1秋・冬 2春・夏・秋 1秋	4 1.2 0.3	2 3 1	静岡英和学院大学短期大 学部 食物学科教授(学科 長) (平22.4)	
	32	兼任	准教授	オオツカ マコト 大塚 誠 <平成32年4月>		博士(農学)		家畜衛生学 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜)	1冬 2春 2春	2 6 6	1 1 1	(国研)農業・食品産業技 術総合研究機構 畜産研究 部門 企画管理部 リスク 管理室 上級研究員 (平23.4)	
	33	兼任	准教授	ヒラオカ ユウイチロウ 平岡 裕一郎 <平成32年4月>		博士(農学)		森林生態学 樹木・組織学 森林計画学※ 農学概論※	2冬 1夏 1秋 1春	2 2 0.7 0.8	1 1 1 3	(株)ゆうライフサービス (平31.4)	
	39	兼任	准教授	ナカヤマ マサノリ 中山 正典 <平成32年4月>		博士(地域社 会システム)		農林業史	1春	2	1	磐田市文化財課 磐田市 歴史文書館 嘱託 (平30.4)	
	34	兼任	准教授	ニワ ヤスオ 丹羽 康夫 <平成32年4月>		博士(理学)		分子生物学 農学概論※	1夏 1春	6 0.8	3 3	静岡県立大学 食品栄養 科学部 食品生命科学科 助教 (平3.10)	
	35	兼任	准教授	ナイトウ ヒロタカ 内藤 博敬 <平成32年4月>		博士(学術)		食品科学 農と食の健康論※	1秋 2冬	2 0.9	1 1	静岡県立大学 食品栄養科 学部 環境生命科学科 助 教 (平5.4)	
	36	兼任	講師	ナガフジ アキヒコ 長藤 亮彦 <平成33年4月>		農学士		大型機械実習	2春・夏・秋	14	7	静岡県農林技術研究所 農 業ロボット・経営戦略科 長 (昭60.4)	
	37	兼任	講師	オオタ サトシ 太田 智 <平成32年4月>		博士(農学)		圃場実習Ⅰ(果樹) 圃場実習Ⅱ(果樹) 総合実習※ 植物遺伝育種学概論※	1秋・冬 2春・夏 1春・夏 1秋	4 6 0.3 1.1	1 1 1 1	(国研)農業・食品産業技 術総合研究機構 果樹茶 業研究部門 カンキツ研 究領域 主任研究員 (平19.4)	
	38	兼任	講師	オオイシ リュウ 大石 竜 <平成32年4月>		博士(農学)		圃場実習Ⅰ(野菜) 圃場実習Ⅱ(野菜) 総合実習※	1秋・冬 2春・夏・秋 1春・夏	4 12 0.3	1 2 1	静岡県立農林大学校 教務 課 養成班 主査 (平23.4)	
	39	兼任	講師	サダヒロ メグミ 貞弘 恵 <平成32年4月>		学士(獣医 学)		圃場実習Ⅰ(畜産) 圃場実習Ⅱ(大家畜) 圃場実習Ⅱ(中小家畜) 総合実習※ GAP演習※	1秋・冬 2春 2春 1春・夏 2春・夏・秋	4 6 6 0.3 0.6	1 1 1 1 3	静岡県立農林大学校 教務 課 主査 (平20.4)	

※ 本学と静岡県立農林環境専門職大学とを兼務する教員については、月額基本給欄に（ ）書きでその旨を記載の上、専任大学と兼任大学の従事割合を7：3とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

また、みなし専任1人は、県研究機関の研究員を兼務しているため、教員と研究員の各業務への従事を1：9とみなし、按分して月額基本給を算出し、記載している。

教員の氏名等													
(生産科学科)													
前判定結果	調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職務に 従事する週当たり 平均日数
	40	兼任	助教	アイン(サナダ) ハルナ 相蘇(真田) 春菜 <平成32年4月>		博士(農学)		演習林実習Ⅰ	1秋・冬	4	1	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 木材加工・特性研究領域 組織材質研究室・日本学術振興会特別研究員(平30.4)	
								演習林実習Ⅱ	2春・夏	6	1		
								総合実習※	1春・夏	0.3	1		
	⑥	兼任	講師	サイトウ ヨシヒデ 齋藤 美英 <平成33年4月>		獣医学修士		圃場実習Ⅱ(大家畜)	2春	6	1	静岡県畜産技術研究所 研究統括官兼酪農科長(昭62.4)	
	46	兼任	講師	スズキ ケンジ 鈴木 健司 <平成32年4月>		修士(体育学)		保健体育	1通	6	3	SUZUKIフィットネス代表(平23.4)	
	47	兼任	講師	イシガキ(ヒトスギ) ミカ 石垣(一杉) 美佳 <平成32年4月>		学士(法学)		簿記基礎	1春	1	1	静岡産業大学経営学部特任講師(平22.4)	
								簿記応用	1夏	1	1		
	48	兼任	講師	タカセ ナミ 高瀬 奈美 <平成32年4月>		Master of Arts (TESOL)		英語基礎	1春・夏	3	3	静岡大学情報学部非常勤講師(平30.4)	
								英語応用	1秋・冬	3	3		
	49	兼任	講師	イノ カツミ 飯野 勝己 <平成32年7月>		博士(文学)		コミュニケーション論	1夏	3	3	静岡県立大学国際関係学部国際関係学科准教授(平21.4)	

(生産科学科)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	採用根拠等
1	専	教授	コバヤシ シンイチ 小林 信一 <平成32年4月>		静岡県立農林環境専門職大学短期大学部教員定 年規程 附則第2 静岡県立農林環境専門職大学(仮称)開学準備委 員会にて承認(平成30年10月17日)

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士				1人	2人		1人	4人	
	修 士					1人			1人	
	学 士					1人			1人	
	短期大士								人	
	その他								人	
准教授	博 士				1人				1人	
	修 士				1人				1人	
	学 士			1人	1人	1人			3人	
	短期大士								人	
	その他								人	
講 師	博 士		1人	1人					2人	
	修 士			2人		1人			3人	
	学 士		1人	1人		1人			3人	
	短期大士								人	
	その他					2人			2人	
助 教	博 士								人	
	修 士								人	
	学 士								人	
	短期大士								人	
	その他								人	
合 計	博 士	人	1人	1人	2人	2人	人	1人	7人	
	修 士	人	人	2人	1人	2人	人	人	5人	
	学 士	人	1人	2人	1人	3人	人	人	7人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	2人	人	人	2人	

専任教員の年齢構成・学位保有状況 （専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の実務の経験等を有する専任教員）										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士				1人 (1人)	2人 (2人)			3人 (3人)	
	修 士					1人 (1人)			1人 (1人)	
	学 士					1人 (人)			1人 (人)	
	短期大士								人 (人)	
	その他								人 (人)	
准教授	博 士								人 (人)	
	修 士				1人 (人)				1人 (人)	
	学 士			1人 (人)	1人 (人)	1人 (人)			3人 (人)	
	短期大士								人 (人)	
	その他								人 (人)	
講 師	博 士			1人 (1人)					1人 (1人)	
	修 士			1人 (人)		1人 (人)			2人 (人)	
	学 士		1人 (人)	1人 (人)		1人 (人)			3人 (人)	
	短期大士								人 (人)	
	その他					2人 (人)			2人 (人)	
助 教	博 士								人 (人)	
	修 士								人 (人)	
	学 士								人 (人)	
	短期大士								人 (人)	
	その他								人 (人)	
合 計	博 士	人 (人)	人 (人)	1人 (1人)	1人 (1人)	2人 (2人)	人 (人)	人 (人)	4人 (4人)	
	修 士	人 (人)	人 (人)	1人 (人)	1人 (人)	2人 (1人)	人 (人)	人 (人)	4人 (1人)	
	学 士	人 (人)	1人 (人)	2人 (人)	1人 (人)	3人 (人)	人 (人)	人 (人)	7人 (人)	
	短期大士	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	
	その他	人 (人)	人 (人)	人 (人)	人 (人)	2人 (人)	人 (人)	人 (人)	2人 (人)	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	実務経験の年月数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・主な職務内容等	
1	5		実専	教授 (学科学長)	タケウチ タカシ 竹内 隆 <平成32年4月>	37年 6月	昭和56年4月 ～ 現在に至る	<静岡県職員> 1 静岡県中遠農業事務所畜産課技師 ・酪農ヘルパー制度の現地への導入 ・乳牛の個体管理による乳群改良 2 静岡県農業試験場施設部技師 ・野菜栽培における農業機械化の推進 ・野菜栽培における作業労力の軽減化 3 静岡県西部農林事務所浜北班技師 ・緑花木産地における生産振興 ・切り花生産振興と鉢花(洋ラン)栽培指導 4 静岡県農業試験場生物工学部技師・副主任・主任研究員、静岡県農林技術研究所新品種開発部研究主幹及び育種科長 ・イチゴの育種と普及 ・施設内環境のモニタリングと施設内環境制御技術の推進 ・シロネギ、エンシャレットの育種とセルリーの花芽形成生理の解明 ・中国浙江省の農業事情とイチゴ指導 ・静岡県立農林大学の学生指導(兼務) 5 静岡県経済産業部みかん園芸課課長代理 ・イチゴ戦略協議会の設立と運営 ・レタス産地の課題抽出と共有化 ・農業経営士及び農業普及指導員の指導 6 静岡県農林技術研究所研究統括監 ・研究所の運営と研究管理 ・環境制御技術習得実践講座の講師及びアドバイザー ・モンゴルの農業事情視察 ・AI事業の推進(技術指導とコンテンツの監修) ・静岡県立農林大学の学生指導(兼務) 7 静岡県立農林大学校教務課主任 ・静岡県立農林大学校の学生指導	
2	6		実専	准教授	ナカネ タケシ 中根 健 <平成32年4月>	33年 6月	昭和60年4月 ～ 現在に至る	<静岡県職員> 1 静岡県伊豆農林事務所技師 ・畜産農家への農業技術の普及、産地づくり 2 静岡県農業試験場作物部技師 ・水稲に関する試験研究 3 静岡県西部農林事務所普及企画課技師 ・水稲栽培指導、担い手育成 4 静岡県農業試験場園芸部副主任 ・野菜の品質評価に関する試験研究、静岡県立農林大学校学生指導 5 静岡県志太榛原農林事務所普及企画課主任、産地育成課主任 ・野菜栽培指導、補助事業導入による果樹の生産振興、補助事業導入による畜産の生産振興 6 静岡県農業試験場東部園芸分場主任研究員 ・野菜(イチゴ)に関する試験研究 7 静岡県農業水産部農業総室こめ室主査 ・水稲の生産振興 8 静岡県立農林大学校養成部教務課主査 ・養成部園芸学科学学生指導 9 静岡県農林技術研究所新品種研究室(品質流通)主任研究員、品質商品開発科上席研究員 ・野菜に関する試験研究 ・静岡県立農林大学校学生指導 10 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課野菜花き班主査 ・野菜の栽培指導・生産振興、担い手育成、環境保全型農業の推進 11 静岡県立農林大学校教務課養成班主幹兼副班長 ・養成部園芸学科学学生指導	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
3	7		実専	准教授	ナカノ タカユキ 中野 敬之 <平成32年4月>	33年 6月	昭和60年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県農業試験場わさび分場技師 ・ワサビの墨入病、輪腐病の生態や防除対策の研究、生産者への指導 ・静岡県立農林短期大学の学生指導 静岡県茶業試験場技師 ・農業環境技術研究所気象生態研究室に依頼研究員として派遣(生育モデルの作成方法、メッシュ農業気象への利用法と表現方法などの技術の習得) ・静岡県立農林短期大学の学生指導 静岡県中遠農林事務所地域づくり課主任 ・生産者への経営と営農に関する指導 静岡県茶業試験場主任研究員 ・茶栽培研究(整せん枝による枝条管理技術、気象災害防止対策法) 静岡県立農林大学の学生指導 ・静岡県静岡空港建設事務所事業調整課主任 ・空港建設用地の代替農地における茶樹の生育不良の原因解明と対策の指導 静岡県富士農林事務所地域振興課主任、主査 ・富士市、富士宮市の茶業振興 静岡県農林技術研究所茶業研究センター上席研究員 ・メッシュ農業気象による茶産地別生育予測、一部病害虫の発生予測 ・JICAによる海外支援事業への参画 静岡県立農林大学の学生指導 静岡県農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科長 ・てん茶の栽培方法研究 ・生産者や関連団体への講習会講師 ・静岡県立農林大学の学生指導 	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・主な職務内容等	
4	8			実専 准教授	ワタナベ タカユキ 渡邊 貴之 <平成32年4月>	22年10月	平成7年12月 ～ 平成10年2月	1 清水港飼料株式会社食品課 2 清水港飼料株式会社(有限会社川島養鶏場)	
						平成10年4月 ～ 現在に至る	3 農林水産省家畜改良センター海外協力課兼技術第一課 4 農林水産省家畜改良センター鳥取牧場畜種課人工授精係 ・畜産新技術研修会を開催 5 独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場繁殖技術係長 ・受精卵の簡易剖球分離法の確立、繁殖和牛の代謝プロファイルテストに関する研究 6 独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場種牛係長 7 独立行政法人家畜改良センター十勝牧場調査役 8 独立行政法人家畜改良センター十勝牧場種牛係長 9 独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場調査検定係長 ・超音波妊娠診断研修会開催 ・繁殖和牛の代謝プロファイルテストに関する研究 ・牛体内受精卵移植受胎率向上 ・鳥取大学大学院生との共同研究(生体卵子吸引による卵胞液回収について指導、協力) 10 独立行政法人家畜改良センター鳥取牧場繁殖技術係長 ・鳥取大学獣医学科臨床野外実習 ・農林水産技術界議研究資金「九州における飼料生産組織、TMRセンター、子牛育成センターが連携する地域分業化大規模肉用牛繁殖経営の実証」「和牛産地を支える水田里山の戦略的展開」 ・受精卵移植全国会議において講演および実習を担当 11 独立行政法人家畜改良センター本所生産技術専門役 12 独立行政法人家畜改良センター本所 種畜課課長補佐 ・牛群管理技術・情報活用支援検討会委員 ・農林水産技術界議研究資金「中山間地域の和牛放牧等を活用した畜産複合による収益向上と、それを支える乳肉共同経営による総合的なシステムの構築」 ・各都道府県における黒毛和種改良(広域後代検定)の調整 ・家畜改良センターにおける黒毛和種・鶏の育種改良調整業務		
5	①			実専 准教授	ウガイ カズヒロ 鴫飼 一博 <平成32年4月>	23年 6月	平成7年4月 ～ 現在に至る	(静岡県職員) 1 静岡県北遠農林事務所春野支所技師 ・森林土木(治山)の計画、設計、施工管理 ・GISにより森林整備計画を立案 2 静岡県志太棟原農林事務所林道課技師 ・森林土木(林道)の計画、設計、施工管理 ・新規路線の全体計画立案「補強土壁の選定基準と安全性」 3 静岡県静岡土木事務所工事課技師、副主任 ・一般土木(道路、河川、砂防)の計画、設計、施工管理 ・電線共同溝整備事業マニュアルの作成 4 静岡県環境森林部環境総室自然保護室副主任、主任 ・自然環境3D映像の制作 ・静岡大学・明治大学との共同調査研究(南アルプスの自然環境) ・県立自然公園許可等申請書作成要領の作成 5 静岡県西部農林事務所天竜農林局治山課主任、主査 ・森林土木(治山)の計画、設計、施工管理を担当 ・地すべり防止区域における施設点検、生物多様性を考慮した緑化工 ・森林調査成果とりまとめ手引きの作成 ・本数調整率自動判定表の作成 ・ボーリング暗渠工点検マニュアル、集水井点検マニュアルの作成 6 静岡県企画広報部知事戦略局広報課主査 ・県行政を県民に伝えるためのTV及びラジオ番組の企画制作 7 静岡県交通基盤部森林・林業局森林計画課主査 ・森林・林業行政における企画 ・森林認証制度の普及啓発 8 静岡市経済局農林水産部治山林道課主幹兼治山係長(派遣) ・森林土木(治山)の計画、設計・施工管理、松くい虫被害対策、保安林の管理等について技術指導 ・防災講座の実施 9 静岡県西部農林事務所天竜農林局治山課林地保全班長 ・森林土木(治山)の計画、設計、施工管理、施設管理 ・保安林、地すべり防止区域の管理	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員 歴、保有学位又は企業等における 研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
6	10		実専	講師	イミギ カオル 五十右 薫 <平成32年4月>	37年 6月	昭和56年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県中遠農業改良普及所(静岡県中遠農林事務所) 技師 吉岡バラ団地の生産性向上対策の実施 静岡県農業試験場園芸部花き研究室技師 ・花きの試験研究(バラの土層改良、トルコギキョウの夜冷育苗方法) 静岡県立農林短期大学の学生指導 静岡県立農林短期大学校教務課技師、副主任 ・園芸学科花きコース鉢物専攻担当 静岡県西部農林事務所普及指導課・技術指導課副主任、主任 ・ガーベラ、キク等の組織育成 ・新規導入害虫対策の実施 静岡県農林水産部経営支援課・経営支援総室研究調整室主査 静岡県立農林大学校教務課主査 ・園芸学科花きコース切り花専攻担当 静岡県農林水産部担い手室主幹 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課・地域振興課主幹、課長 ・バラ栽培におけるヒートポンプの導入効果の検証と導入推進 ・生産組織等への講演 ・若手普及指導員の資質向上研修におけるアドバイザー 静岡県農林技術研究所技監兼病害虫防除所長 ・病害虫の予察情報、注意報等の発表 ・農業取扱者に対する講習会 静岡県立農林大学の学生指導 静岡県立農林大学校教務課主任 ・静岡県立農林大学の学生指導 	
7	11		実専	講師	マスダ トシヒコ 増田 壽彦 <平成32年4月>	38年 6月	昭和55年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県中遠農業改良普及所小笠支所技師 ・農業改良普及員として野菜(里芋、イチゴ等)の技術指導や研修会の実施、現地実証の品種試験の実施 静岡県西部農林事務所浜北班技師 ・農業改良普及員として葉物野菜(サニーレタス、チンゲンサイ等)の技術指導や研修会の実施 静岡県中遠農林事務所小笠支所技師 ・「イチゴ夜冷育苗」の実証研究により、新たな施設を開発 ・集落営農による法人経営「大東農産」誕生への支援 静岡県中遠農林事務所普及企画課副主任 ・トマトの糖度に関する農家の比較調査 ・水稲の効率的な土地活用方法、農地の流動化に関する活動 静岡県中遠農林事務所小笠支所主任 ・農業改良普及員資金担当 ・水稲農家の規模拡大促進 静岡県西部農林事務所地域づくり課主任 ・トマト選果場導入機器の提案 静岡県農業試験場主任 ・専門技術員として、県下の普及指導員に対し技術指導を実施 静岡県立農林大学の学生指導 静岡県中部農林事務所主任 ・「折り戸ナス」の試作栽培指導、研究会の立上げ 静岡県農業水産部農業振興室主幹 ・普及指導員の資質向上のための取組の実施、普及指導活動のPR 静岡県中遠農林事務所経営スタッフ主幹 静岡県農林技術研究所企画調整部専門監 ・農業ロボット研究会を設立 ・商工業者との懇話会実施 ・生物統計研修の実施 静岡県立農林大学の学生指導 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課長 ・若手職員の普及活動支援 静岡県立農林大学校技監兼教務課長 ・静岡県立農林大学の学生指導 	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調書番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
8	12		実専	講師	サカグチ リョウスケ 坂口 良介 <平成32年4月>	14年 6月	平成16年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県富士農林事務所産地育成課技師 <ul style="list-style-type: none"> 畜産の普及指導 畜産堆肥の生産流通の促進 静岡県富士農林事務所地域振興課技師 <ul style="list-style-type: none"> 畜産の普及指導 野菜普及指導、食育、地産地消 GAP担当 静岡県企画部企画監(国際戦略総括担当付)技師 <ul style="list-style-type: none"> 国際協力機構青年海外協力隊(パラグアイへ派遣) 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課技師、主任 <ul style="list-style-type: none"> 露地野菜普及指導担当 静岡県経済産業部農業振興課主任 <ul style="list-style-type: none"> 静岡県農業協同組合中央会に派遣 食の安全、GAP推進、ファーマーズマーケット運営指導、農地流動化 静岡県経済産業部農業振興課耕作放棄地再生班主任、主査 静岡県立農林大学校学生課主査 <ul style="list-style-type: none"> 新規就農者等に対する講座の実施 学生募集、進路指導担当 静岡県立農林大学校教務課主査 <ul style="list-style-type: none"> 静岡県立大学校の学生指導 トマトの栽培指導 	
9	13		実専	講師	アオヤマ トウイチ 青山 東一 <平成32年4月>	38年 6月	昭和55年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県西部農業改良普及所湖西引佐支所技師 <ul style="list-style-type: none"> 畜産担当として、繁殖農家を育成 静岡県中遠農林事務所掛川班技師 <ul style="list-style-type: none"> 掛川銘柄豚振興協議会立上げ 養豚農家の経営改善支援 静岡県西部農林事務所普及指導課技師、副主任 <ul style="list-style-type: none"> 農業簿記帳指導 経営戦略講座の立上げ 静岡県中遠農林事務所経営指導課副主任、主任 <ul style="list-style-type: none"> 小規模牛乳処理プラントの建設 耕畜連携の取組み 中遠地域青年農業士会事務局として、研修等を企画 静岡県西部農林事務所産地育成課主任 <ul style="list-style-type: none"> 養豚農家の汚水処理装置の実態調査の実施 静岡県立農林大学校研究部主査 <ul style="list-style-type: none"> 学生への指導、進路相談、卒業論文指導 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課主任 <ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地解消の取組として、御前崎市放牧和牛研究会の立上げと繁殖雌和牛を耕作放棄地で放牧する取組の実施 地産地消の取組のコーディネーター 静岡県中遠農林事務所地域振興課主幹 <ul style="list-style-type: none"> 中遠地域鳥獣害対策協議会の設立支援 静岡県経済産業部農林業局みかん園芸課みかん特産班班長 <ul style="list-style-type: none"> 果樹、わさび等の生産振興総括 果樹の集出荷施設の整備 静岡県経済産業部農林業局農山村共生課長代理 <ul style="list-style-type: none"> イノシシと戦う集落づくりと森林づくりに必要なシカ管理に関する研究 静岡県立農林大学校技監兼教務課長 <ul style="list-style-type: none"> 教務課職員総括 農畜産物加工、農業機械基礎の授業を担当 静岡県中遠農林事務所農業振興部長 <ul style="list-style-type: none"> 農業振興部門の総括、職員人事 	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年月数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
10	14			実専 講師	ホシカワ タケシ 星川 健史 <平成32年4月>	12年 6月	平成18年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県北遠農林事務所治山課技師 ・森林整備工事、治山ダム工事の設計・施工監理 静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター技師 ・木材乾燥の研究 ・しずおか優良木材供給センターへの技術指導 ・静岡県立農林大学校の学生指導 静岡県経済産業部農林業局林業振興課技師、主任 ・普及指導員のとりまとめ ・林業経営支援として、ビジネス林業の展開に関する支援事業の立ち上げ 静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター森林育成科主任研究員 ・開発した木製品の普及促進、製材工場に対する巡回指導 ・無人航空機による森林病害虫防除システムの実用化 ・木材流通をIT化する体系的な技術開発 ・静岡県立農林大学校の学生指導 静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター森林資源利用科主任研究員 ・森林資源解析、木材流通、木材加工に関する研究 	
11	15			実専 講師	イケガヤ アツシ 池ヶ谷 篤 <平成32年4月>	13年 6月	平成17年4月 ～ 平成19年3月 平成19年4月 ～ 現在に至る	<ol style="list-style-type: none"> 厚生労働省東京労働局中央労働基準監督署安全衛生課厚生労働技官 ・労働者の安全衛生に関する許認可や指導業務 厚生労働省東京労働局立川労働基準監督署安全衛生課厚生労働技官 ・労働者の安全衛生に関する許認可や指導業務 <p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県志太榛原農林事務所茶業農産課技師 ・水稻の生産振興及び主要農産物種子法に基づく水稻種子の生産 静岡県農林技術研究所新品種開発部技師 ・イチゴの新品種候補の品質評価 ・(一財)雑質技術研究所と共同で、光センサーを利用したイチゴの品質評価装置を開発 ・静岡県立農林大学校指導 静岡県農林技術研究所品質・商品開発科研究員 ・イチゴの新品種候補の品質評価 ・イチゴの品質向上に向けた技術指導 静岡県工業技術研究所食品科 主任研究員 ・食品会社等からの技術相談対応や機器貸出業務 ・静岡県立大学等との共同研究「静岡発世界を結ぶ新世代茶飲料と素材の開発」 ・静岡がんセンター研究所等との共同研究「がん患者の生活の質の向上を目指した緑茶蒸留液の実用化に関する研究開発」 ・静岡大学等との共同研究「緑茶の機能性を強化する新たな飲料の開発」 静岡県農林技術研究所品質・商品開発科主任研究員 ・イチゴ“きらび香”の安定生産技術の開発 ・自然界からの微生物の収集と利用に関する研究 ・農産物輸出技術向上に関する研究 ・静岡県立大学等との共同研究「腸内フローラの改善を目指した高機能性柑橘加工品の開発」 ・静岡県立大学等との共同研究「機能性表示食品を目指したヨーグルトソースの開発」 ・静岡県立農林大学校の学生指導 静岡県農林技術研究所加工技術科主任研究員 ・イチゴの安定生産技術の開発 ・農産物輸出技術開発に関する研究 ・静岡県立農林大学校の学生指導 	

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年月数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
12	②	実(研)	実(研)	教授	イナバ ゼンタロウ 稲葉 善太郎 <平成32年4月>	37年 6月	昭和56年4月～ 昭和61年4月 昭和61年4月～ 昭和62年3月 昭和62年4月～ 現在に至る	1 伊豆東農協 ・柑橘協選場担当 2 静岡大学農学部研究生 (静岡県職員) 3 静岡県高等農業学園教務課技師 ・常緑果樹、落葉果樹の栽培指導 4 静岡県柑橘試験場伊豆分場技師、南伊豆分場 副主任、主任研究員 ・ヒュウガナツの研究 ・ステムピッキング病対策 ・花き研究開発、産地指導 ・(社)先端技術産業振興センター品種登録審査 基準国際統一委託事業委員 5 静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センター 主任研究員、研究主幹、栽培育種科長 ・種苗管理センターさんぎょそう栽培、特性調査 マニュアル作成委員 ・日本フローラルマーケティング協会 M P S - A B C (花き国際認証制度) 日本基準設定委員 ・園芸学会評議員 ・園芸学研究編集委員 ・日本花普及センターオランダ国際園芸博覧会政 府出展委員会コンテスト部会委員 6 静岡県賀茂農林事務所地域振興課長 ・日本貿易振興機構・日本花普及センター花きの 知財輸出に関する研究委員会 ・6次産業化の推進 ・鳥獣被害対策の実施 7 静岡県東部農林事務所生産振興課長 ・三島バレイショの地理的表示保護制度(G I) 申請支援、西浦みかんの機能性表示制度の申請支 援 ・裾野桜苗木育成の栽培マニュアル作成 ・(一社)園芸学会代議員 ・ワサビの新規生産者への生産指導 ・マーガレット鉢物産地における国際園芸博出品 支援 8 静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センター 長 ・研究管理、研究指導 ・花き生産供給力強化協議会需要に応じた花きの 生産及び安定供給技術の実証検討委員会委員 ・下田市オーリーブまちづくり事業推進委員	保有学位：博士 (農学) <受賞歴> ・平成17年3月 静岡県職員表彰 「マーガレットの 品種育成」 ・平成29年3月 (一社)園芸学会 園芸功労賞 「マーガレットの 育種と生産振興へ の貢献」 <特許> ・マーガレット品 種登録 (平成14 年度～現在まで) フェアリーホワイト 登録番号10557号 ピンクサザンキャ ンドル 登録番号10558号 ホワイトリップル 登録番号10559号 プリンセスリトル ホワイト 登録番号10560号 スターライトリッ プル 登録番号12779号 フェアリーライト ピンク 登録番号12776号 風恋香 登録番号21403号 等 全35件

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
13	17	実(研)	実(研)	教授	スギヤマ ヤスユキ 杉山 泰之 <平成32年4月>	27年 6月	平成3年4月～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県中部農林事務所普及企画課技師 <ul style="list-style-type: none"> 茶の栽培、製造指導 静岡県農業試験場土壌肥料部技師 <ul style="list-style-type: none"> 県内土壌定点調査、レタスのリン酸施肥試験 静岡県柑橘試験場技師、副主任 <ul style="list-style-type: none"> ミカンの貯蔵養分の簡易分析法開発 県内温州ミカン産地の栄養診断による施肥の過不足や次年度着花量の予測 放射性同位体元素トレーサー法による肥料の吸収特性の解明 ミカン葉柄中の硝酸濃度による簡易栄養診断法の開発 静岡県環境衛生科学研究所技術指導スタッフ 副主任 <ul style="list-style-type: none"> ダイオキシン特別措置法の届け出、立入検査 静岡県柑橘試験場樹遠地環境負荷軽減プロジェクトスタッフ主任研究員 <ul style="list-style-type: none"> ナギナタガヤによる土壌及び懸濁態リン酸流出防止効果の実証 静岡県農林技術研究所果樹研究センター主任研究員 <ul style="list-style-type: none"> リン酸とカリの減肥試験の実施による、土壌診断結果に応じた減肥基準の提案 鶏糞の肥料試験の実施 静岡県くらし・環境部環境局生活環境課主査 <ul style="list-style-type: none"> 公共用水域水質監視 県内河川の水質環境基準の策定 静岡県経済産業部農林業局みかん園芸課主査 <ul style="list-style-type: none"> 全国みかん生産県知事会議、機能性表示食品、薬用作物の導入、果樹農業振興計画の策定 静岡県経済産業部農業局地域農業課班長 <ul style="list-style-type: none"> 環境保全型農業、GAP、農業及び植物防疫、肥料取締法に基づく行政事務 静岡県版GAP「しずおか農林水産物認証」の認証基準の改正 	<p>保有学位：博士 (農学)</p> <p><研究実績></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成12～14年度農林水産省助成事業・地域基幹農業技術体系化促進研究「地域特産カンキツの軽作業化を基幹とした高品質果実生産流通技術」 平成12～14年度農林水産省助成事業・先端技術等地域実用化研究「果樹の樹体栄養測定法の確立とそれに基づく高品質、安定多収技術」 平成17～19年度静岡県プロジェクト研究「柑橘園に起因する猪鼻湖へのリン負荷軽減技術の開発」

実務の経験等を有する専任教員一覧								
(生産科学科)								
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年月数	実務経験の概要	
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等
14	18	実(研)	実(研)	教授	カタヤマ ノブヤ 片山 信也 <平成32年4月>	34年 6月	昭和59年4月 ～ 昭和60年1月	1 (株) セントラルファーム (浜松原種鶏農場) 農場管理・専門職
							昭和60年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <p>2 静岡県畜産試験場経営部技師、副主任 ・生産環境に合わせた栽培実証展示と現地勉強会 ・農水省・ジーンバンク事業(高温性乳酸菌の探索・収集)に参加 ・プロジェクト研究「牛用飼料の品質安定化におけるバイオコントロール乳酸菌の開発」 ・日本獣医生命科学大学の草地学実習講師</p> <p>3 静岡県東部農林事務所畜産振興課主任</p> <p>4 静岡県東部農林事務所畜産衛生課主任、防疫主査 ・一般向けアニマルウェルフェアの啓発資料の作成 ・重要家畜伝染病「ヨーネ病」の防疫研究、予防法の普及 ・国際ヨーネ学会発表会 5 静岡県畜産試験場ゼロエミッション堆肥P J主任研究員 ・生物検定法の標準化手法の提案「コマツナ発芽試験法による堆肥腐熟度判定法」マニュアル作成 ・ヨーネ病の防疫研究 ・浜松ホトニクスとの共同研究によりフォトン発光現象を応用した堆肥腐熟度判定法を開発 ・静岡県立農林大学の学生指導</p> <p>6 静岡県立畜産試験場乳牛部主任研究員 ・静岡県立農林大学の学生指導</p> <p>7 静岡県畜産技術研究所大家畜部主任研究員</p> <p>8 静岡県畜産技術研究所環境飼料部、飼料環境科研究主幹 ・静岡県戦略課題研究「富士山」主査 9 静岡県畜産技術研究所飼料環境科長、研究統括監 ・東京農業大学生産技術学科農業畜産専攻の大学生を対象にした畜産生産現場の視察研修の講師を担当 ・日本獣医生命科学大学のナイトセミナー講師を担当 ・社会科学手法を活用した地域振興研究を行い、成果を地域プロジェクト研究として公表 ・緊急課題「放射能汚染除去に関する研究」主査 ・タイ国グリーンバンブープロジェクト技術支援 ・静岡県立農林大学の学生指導</p>
								<p>保有学位：博士(獣医学)</p> <p><大学等における教歴> ・平成6年8月～平成8年8月 日本獣医生命科学大学の草地学実習講師を担当 ・平成22年度～現在に至る 東京農業大学生産技術学科の学生を対象に、畜産生産現場の視察研修講師を担当 ・平成23年4月～平成26年8月 日本獣医生命科学大学のナイトセミナー講師を担当し、飼料給与、ふん尿処理を中心に解説 ・平成27年4月～現在に至る インターンシップの学生受入れ、畜産専門技術研修として企業社員の受入れ、海外からの研修生受入れ</p> <p><研究実績> ・平成17年11月 東海畜産学会東海畜産学会賞「粗飼料中ヨーネ菌の不活性化に及ぼす物理化学的影響」 ・平成19年11月 畜産技術協会優秀畜産技術者表彰「粗飼料の生産利用・調製技術」「たい肥腐熟度の迅速分析法」等 ・平成22年3月 静岡県職員表彰(知事表彰)各種研究実績と特許取得の功績により</p> <p><特許> ・平成16年8月 「堆肥の腐熟度判定方法及び装置」登録番号2004-85139</p>
15	3	実(研)	実(研)	教授	コンドウ アキラ 近藤 晃 <平成32年4月>	35年 6月	昭和58年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <p>1 静岡県東部農林事務所林道課技師 2 静岡県伊豆農林事務所治山課技師 3 静岡県林業技術センター技師、副主任、主任研究員 ・新任林業技術者に対する林業技術(造林学、森林生態学、緑化学等)の講習を実施 ・日本森林学会論文集等の論文査読 ・静岡県立農林短期大学の学生指導 4 静岡県農林水産部経営支援総室研究調整室主査 ・林業専門技術員(S P)として、林業技術研修を企画・実施 ・静岡県試験研究機関の研究企画、管理 5 静岡県志太様原農林事務所森林整備課林業振興係長 ・林業、製材業、建築業等の木材流通に関わる連携強化の推進 ・林業改良指導員(A G)として、林業技術の普及指導</p> <p>6 静岡県北遠農林事務所森林整備課森林環境係長 ・県営林の経営・管理業務</p> <p>7 静岡県林業技術センター主任研究員 ・森林・林業技術、森林の機能と役割等について出前講座を実施 ・静岡県立農林大学の学生指導</p> <p>8 静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター森林育成科研究主幹、森林育成科長 ・森林・林業技術、森林の機能と役割等について出前講座を実施 ・中部森林研究等の論文査読 ・静岡県立農林大学の学生指導</p> <p>9 静岡県西部農林事務所天竜農林局森林経営課主任 ・県営林事業(森林整備等)の管理運営、林業成長産業化に向けた主伐・再造林の推進に資する普及業務</p>
								<p>保有学位：農学修士</p> <p><受賞歴> ・平成30年3月(静岡県知事表彰(静岡県型エリート)リー・コンテナ苗の開発による持続可能な森づくり)</p>

実務の経験等を有する専任教員一覧

(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年月数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
16	20	実(研)	実(研)	講師	ヤマガ イッテン 山家 一哲 <平成32年4月>	15年 6月	平成15年4月 ～ 現在に至る	<p><静岡県職員></p> <ol style="list-style-type: none"> 静岡県柑橘試験場伊豆分場技師 <ul style="list-style-type: none"> ・特産中晩生カンキツの減酸技術の開発 ・温州ミカンの浮皮軽減技術の開発 ・静岡県立農林大学校の学生指導 静岡県柑橘試験場環境負荷軽減プロジェクト技師(静岡県農林技術研究所果樹研究センター環境負荷軽減プロジェクト技師) <ul style="list-style-type: none"> ・カンキツ園に起因する河川・湖へのリン負荷軽減技術の開発 ・カンキツ園土壌における施肥成分の動態把握・懸濁態リンの発生負荷量把握 ・農業関連団体等の研修会講師 ・静岡県立農林大学校指導 静岡県中遠農林事務所園芸畜産課技師、副主任、主任 <ul style="list-style-type: none"> ・イチジク新品種の試験栽培および普及推進 ・カキ樹幹への薬剤散布塗布によるフジコナカイガラムシ防除効果の検証 静岡県経済産業部マーケティング推進課主任 <ul style="list-style-type: none"> ・しずおか農林水産物認証(県版GAP)の推進 ・6次産業化・農商工連携の推進 静岡県農林技術研究所果樹研究センター栽培育種科主任研究員、上席研究員、果樹生産技術科上席研究員 <ul style="list-style-type: none"> ・ミカンの貯蔵性向上による静岡ブランドの強化 ・カンキツ類の機能性成分増加技術の確立 ・カンキツ新樹形の効率的な管理手法の開発 ・技術者、研究員等に対する研修会講師 ・静岡県立農林大学校の学生指導 	<p>保有学位：博士(農学)</p> <p><インターン受入れ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26～28年度、30年度各年度1、2人の大学生を受け入れ <p><研究実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度～現在に至る 革新的技術開発・緊急展開事業(うち地域戦略プロジェクト)「β-クリプトキサンチンの供給源となる国産カンキツの周年供給技術体系の実証」担当：晩生ウンシュウミカンにおける長期鮮度保持技術の実証

実務の経験等を有する専任教員一覧									
(生産科学科)									
番号	調査番号	実務家区分	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	実務経験 の年数	実務経験の概要		大学等における教員歴、保有学位又は企業等における研究上の業績の概要
							期間	勤務先・役職名・ 主な職務内容等	
17	22		実み	講師	シバタ マサトシ 柴田 昌利 <平成33年4月>	31年 6月	昭和62年4月 ～ 現在に至る	<p>(静岡県職員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 静岡県志太榛原農林事務所病性鑑定課技師 ・家畜疾病の診断、調査及び研究 2 静岡県農政部畜産課技師、副主任 ・獣医療法に基づく「獣医療を提供する体制の整備を図るための県計画」の策定 3 静岡県中小家畜試験場副主任 ・茶がら利用による豚排泄物の臭気抑制効果の検討 ・静岡県立農林大学校の学生指導 4 静岡県中遠農林事務所産地育成課主任 ・畜産農家の排泄物処理施設整備支援 5 静岡県中小家畜試験場、静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター主任研究員、上席研究員 ・プロジェクト研究「豚体細胞クローン技術の確立とその応用に関する研究」 ・静岡県立農林大学校の学生指導 6 静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター養豚・養鶏科長 ・新成長戦略「医療用実験豚の有用性解明による実用化技術の確立」研究リーダー ・東京大学医科学研究所との共同研究「マイクロミニピッグを用いたインフルエンザウイルス感染実験」 ・独立行政法人農業生物資源研究所との共同研究「再生医療用モデルブタの研究開発」 ・国立研究開発法人農業生物資源研究所との共同研究「DNAマーカー育種の高度化のための技術開発」 ・九州大学医学研究院との共同研究「CRISPR/Cas9システムを用いたゲノム編集によるPRRS抵抗性ブタの開発」 ・静岡県立農林大学校の学生指導 7 静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター養豚・養鶏科長(静岡県立農林大学校中小家畜分校技監、畜産経営環境技術センター研究統括監) ・試験研究の計画と成績検討 ・研究成果の実用化、技術移転及び中小家畜研究センターの広報 ・静岡県立農林大学校の学生指導 	

実務の経験等を有する専任教員数	17人
うち「実(研)」の人数	5人